



化成だより

令和6年4月30日

令和6年度 学校だより 5月号

東村山市立化成小学校

校長 金原 崇

電話 391-8111 FAX 397-5400

<http://www.fureai-cloud.jp/e01-kasei/>

「新しい環境の中で」

副校長 佐藤 晃二

新年度がスタートして1か月が経とうとしています。4月8日の始業式・入学式では、様々な出会いがありました。始業式の担任発表では、子供たちが心弾ませる様子が伝わってきました。入学式では、1年生にとって見るものすべてが新鮮だったことでしょう。担任、学級、教室、教科書などいろいろな変化の中で、「心も新たに頑張ろう。」という気持ちをもった子も多かったはずです。

私自身も4月1日に着任し、たくさんの職員、児童、保護者・地域の皆様と出会いました。また、創立150周年という節目の年を迎えるにあたり充実した一年にしたいと決意を新たにしましたところ。

その一方で、環境の変化は緊張や不安の原因ともなります。「仲の良い子とクラスが分かれてしまった。」「これまであまりかかわりのなかった子とうまく話せない。」等々、いろいろな困り感をもっている子も少なからずいると思われます。

様々な側面をもつ4月ですが、新しい環境に適応していくことが成長につながり、将来に生きて働く力となることは間違いありません。

学級担任をしていたとき、席替えをするたびに、「良きお隣さんになりましょう。」ということをお話しました。学年によって言葉は変わりますが、30人程度の集団で全員が全員と親密になるということはなかなか難しいことです。「好き」「嫌い」とは別の尺度で、同じ学級の一員として気持ちよく過ごせる関係を築いていきたいと思いますという内容です。

「無くて七癖（ななくせ）」といいますが、全員がそれぞれに「癖」をもっています。他人の癖も自分の癖も認識し、その癖との付き合い方を見付けていくことも大切な学びです。関係を築く過程では、摩擦が生じることもあるでしょう。自分の力で解決するのも素晴らしいことですが、友達や大人にSOSが出せるのも大事なことです。学校と家庭が協力して、時に応援し、時に助け舟を出しながら見守っていければと考えています。

今後とも、学校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。